

令和4年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立東糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・体験的活動の実践を多く取り入れたことで身近な人々との関わり等に気付くことができた。
- ・体験的活動を多く実践したことで、児童が主体的に学習に取り組むようになった。

(2) 課題

- ・気付きや考えたことなどを、言葉や絵などでの確に表現することが難しかった。
- ・体験的活動から得た気付きを深めて、生活上必要な習慣や技能を身に付けることが難しかった。

2 観点別分析

知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・朝顔や野菜の栽培などの体験的活動を積極的に行うことで、自然や身近な人々との関わり等に気付くことができた。一方で、生活上必要な習慣や技能を身に付けることが難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的活動を通して得た思考や気付きを言葉や絵での確に表現することが難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝顔や野菜の栽培などの体験的活動を積極的に行うことで児童が主体的に考えたり取り組んだりしようとする姿が多く見られた。

3 授業改善のポイント（観点別）

知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・体験的活動の中で感じられた、気付きや考え、願いなどを、自分の言葉で表現できるようにする。また、友達、地域の方と触れ合う活動の中から生活上必要な習慣や知識を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉での表現とともに絵、動作、劇など、様々な表現方法で他者と伝え合ったり、振り返ったりすることをできるようにする。その後、その場に依じて伝わりやす表現方法を自分で判断できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化を感じる体験活動及び動植物の世話などを通じた体験的活動の更なる充実を目指す。その際、児童からの小さなつぶやきも敏感に感じ取り、児童が学ぶ意欲をもって主体的に学習に取り組む態度を大切にしてい